

900人の先輩ママパパが選んだ!

子育てしやすい理想の住まい

チェックリスト

大和ハウス工業株式会社



子育てしやすい家とは

子育てナレッジシェアメディア「cozreマガジン」が、900人のママパパ読者に「子育てしやすい家」について、アンケートを実施しました。今回は、アンケート結果を基にcozreマガジン編集部が作成した「理想の住まいチェックリスト」をご紹介します。

これからの住まいづくりにぜひお役立てください！



家の周りの条件

まずは家の周りの環境について、ポイントを解説します。

近くにあってほしいもの

子育て世帯の家の近くに欲しいのは、子どもを診てもらえる**病院や医療施設**。近所にかかりつけの小児科や内科があれば、予防接種や風邪などの軽い病気でもすぐに診てもらえて安心です。

友人づくりや情報交換の場として最適な、地域の児童館や子育て支援センター、保育園、幼稚園、小学校などの**子ども・育児関連施設**という声も多くあがっています。

スーパーマーケット、ドラッグストア、デパート、コンビニなどの**ショッピング関連施設**、家族でおでかけできる**レジャー施設**も、住む町や地域を決める際に重視されています。

家の場所

家の場所については、ママ友・パパ友をつくりやすいことや、安全なことが重視されているようです。**子育て世帯が多く住んでいる場所、災害が少ない場所、車通りが少ない場所**を選びたい！というママパパが多いです。

そのほかのポイント

会社に近い、自治体の育児サポートが充実している、親族・知り合いが近くに住んでいる、などもチェックしておきたいポイントです。



家の中の条件

次に家の中について、ポイントを解説します。

家にあったら便利なもの・設備

家の中は、**子どもの安全第一の家**であることや、**収納が十分で片付けが楽にできる**ことが重視されています。

リビングでは、**子どもの足音の音漏れ対策**がされていることを重視するママパパが多数。子どもが転んでも痛くない工夫も必要とされています。キッチン**は対面式キッチン**が人気！対面式であれば、料理中も子どもを確認することができます。

玄関周りでは、**ベビーカーが通れたり、遊び道具を保管したりできる広さ**が欲しいという声が多くあがりました。浴室・水回りでも、**浴槽や脱衣所が広いこと**、洗面台が**沐浴できるぐらいの大きさ**であることなど、**広さが大事なポイント**になっています。

チャイルドロック付きの収納があること、**大きな窓があること**、**床暖房があること**なども、子育て世帯ではチェックしておきたい点です。

部屋の数や間取り

子育てしやすい部屋の数や間取りについて聞いたところ、**広めのリビングに和室やキッズスペースが隣接している間取り**が人気でした。

リビングを通過して子ども部屋に入る動線は、子どもの帰宅後に顔を確認できると高評価！**部屋数は家族の人数プラス1部屋**が人気で、子どもの成長に合わせて変化させられる間取りが理想的です。

寝室には、**ベビーベッドや大きなベッドを置くゆとりのあるスペース**が欲しい！というママパパが多いようです。



理想の住まいチェックリスト

では、ご自身が理想とされる住まいの条件をチェックしてみましょう。



家の周りの条件

近くに あってほしい もの	病院・医療施設	かかりつけの内科や小児科はあるか	<input type="checkbox"/>
		救急病院は行ける範囲にあるか	<input type="checkbox"/>
		よく通う診療科はあるか	<input type="checkbox"/>
	子ども・育児関連施設	幼稚園・保育園はあるか	<input type="checkbox"/>
		地域の児童館や子育て支援センターはあるか	<input type="checkbox"/>
		小学校や中学校は確認したか	<input type="checkbox"/>
ショッピング関連施設	スーパーマーケットは近くにあるか	<input type="checkbox"/>	
	ドラッグストアは近くにあるか	<input type="checkbox"/>	
	コンビニは近くにあるか	<input type="checkbox"/>	
レジャー施設	大きな公園は近くにあるか	<input type="checkbox"/>	
	海や山は気軽に遊びに行ける範囲にあるか	<input type="checkbox"/>	
	子育て世帯が多く住んでいる場所	子育て世帯は周りに多く住んでいるか	<input type="checkbox"/>
家の場所	災害が少ない場所	水害・土砂崩れなどの被害に遭いにくい	<input type="checkbox"/>
		災害歴や地盤調査はチェックしたか	<input type="checkbox"/>
そのほかのポイント	車通りが少ない場所	家の周り・通学路に車通りは多すぎないか	<input type="checkbox"/>
		家の周り・通学路は車道と歩道が分かれているか	<input type="checkbox"/>
	会社との距離は遠すぎないか	<input type="checkbox"/>	
	自治体の育児サポート体制は充実しているか	<input type="checkbox"/>	
		親族・知り合いなどが近くに住んでいるか	<input type="checkbox"/>



家の中の条件

家にあったら 便利なもの・ 設備	リビング	音漏れに考慮した壁や窓になっているか	<input type="checkbox"/>
		転びやすそうな段差はないか	<input type="checkbox"/>
		ラグを敷くなど、転んでもケガをしにくい工夫がされているか	<input type="checkbox"/>
	キッチン	ラグを敷くなど、転んでもケガをしにくい家具の形、配置を選んでいるか	<input type="checkbox"/>
		見守りやすい形になっているか	<input type="checkbox"/>
		子どもが親を見つけやすい形になっているか	<input type="checkbox"/>
玄関周り	ベビーカーが通れる幅があるか	<input type="checkbox"/>	
	遊び道具を置くスペースがあるか	<input type="checkbox"/>	
	浴室・水回り	脱衣所・浴槽は十分な広さがあるか	<input type="checkbox"/>
部屋の数や 間取り	洗面台は沐浴(もくよく)できるくらいの広さがあるか	<input type="checkbox"/>	
		収納は十分あるか	<input type="checkbox"/>
		棚にはチャイルドロックがあるか	<input type="checkbox"/>
	家全体	子どもが開けられない高さの棚があるか	<input type="checkbox"/>
		窓の数・大きさは十分あるか	<input type="checkbox"/>
		床暖房があるか	<input type="checkbox"/>
リビング	リビングは子どもが遊べる広さがあるか	<input type="checkbox"/>	
	リビングを通して子ども部屋に入る動線になっているか	<input type="checkbox"/>	
	部屋数は「家族の人数プラス1」になっているか	<input type="checkbox"/>	
子ども部屋	子ども部屋は成長を見越した造りになっているか	<input type="checkbox"/>	
寝室	ベビーベッドや大きなベッドを置くゆとりはあるか	<input type="checkbox"/>	

※本チェックリストは、読者アンケートを基にcozreマガジン編集部が作成したものです。

まとめ

「家の周り」と「家の中」の合計点数を数えてみましょう。



「家の周り」の点数

19点

10点～：普通
12点～：良い
15点～：理想的！



「家の中」の点数

20点

10点～：普通
13点～：良い
16点～：理想的！

理想の住まいの形は家庭によってさまざま。子どもの数や年齢によっても変化していきます。

住みやすい地域を探すことはもちろん、子どもの成長に合わせて、柔軟に変化させることができる家づくりを目指すことも大切です。

これからの将来設計を立てるとき、ぜひマイホームについても話し合ってみましょう！理想の家づくりは、理想の家族づくりにつながる大切な役割を担ってくれます。

家づくりのご相談はダイワハウスへ！

住まいに関するご相談はこちら